科目ナンバリング	G-LAS15 80033 LJ44						
授業科目名 <英訳>	社会デザイン論 Theories of Designing Society			担当者所属 職名・氏名	経営管理大学院 教授　　山内　裕		
群	大学院横断教育科目群	分野(分類)	複合領域系			使用言語	日本語
旧群		単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・ 開講期	2026・前期	曜時限	水2	配当学年	大学院生	対象学生	全学向

（経営管理大学院の学生は，全学共通科目として履修登録できません。所属部局で履修登録してください。）

[授業の概要・目的]

文化の視点から新しい価値を生み出す、エステティック・ストラテジーの背景にある理論的な考え方を学ぶ。エステティック・ストラテジーの実践は、後期「社会デザイン実践」で学ぶ。どちらを先に履修しても構わないが、社会デザイン実践を受講した上で、社会デザイン論を受講すると、方法論の理解が深まる。社会デザイン論だけ受講しても、人文学的な理論とその社会への適用について学ぶことができる。
文部科学省価値創造人材育成拠点形成事業「京都クリエイティブ・アッサンブラージュ」の内容を随時取り込んで実施します。https://assemblage.kyoto

[到達目標]

社会の変化を捉えるための人文学的視座、新しい価値を生み出すための実践方法論を理解する。
価値創造の実践方法論をよりよく実践するための理論的背景を理解する。

[授業計画と内容]

1. イントロダクション
2. 価値創造のアプローチ
3. 歴史の転換、革命
4. 星座、過去の救済
5. イデオロギー、主体化
6. 事例分析
7. 欲望と要求
8. 享楽の倫理
9. 価値転換
10. 美学、政治
11. 事例分析
12. パララックス
13. クッションの綴じ目
14. 熱狂
15. 最終発表

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

出席と授業への貢献、グループワークの課題や発表の成績を総合して評価する。その他、個別の簡単なレポートなどを実施する可能性がある。

社会デザイン論(2)へ続く↓↓↓

社会デザイン論(2)

[教科書]

授業中に指示する

[参考書等]

（参考書）
『「闘争」としてのサービス』ISBN:4502137413
『組織・コミュニティデザイン』ISBN:4320006011

[授業外学修（予習・復習）等]

講義の他に、フィールドワーク(大津市)を組み合せる。旧三高の艇庫を題材に議論する。学研災保険に加入しておくこと。

[その他（オフィスアワー等）]

以下のカレンダーに掲載する「Open」の時間帯をオフィスアワーとする。Openの時間を確認し、事前にメールでアポイントメントを取る。 https://yamauchi.net/officehour

[主要授業科目（学部・学科名）]